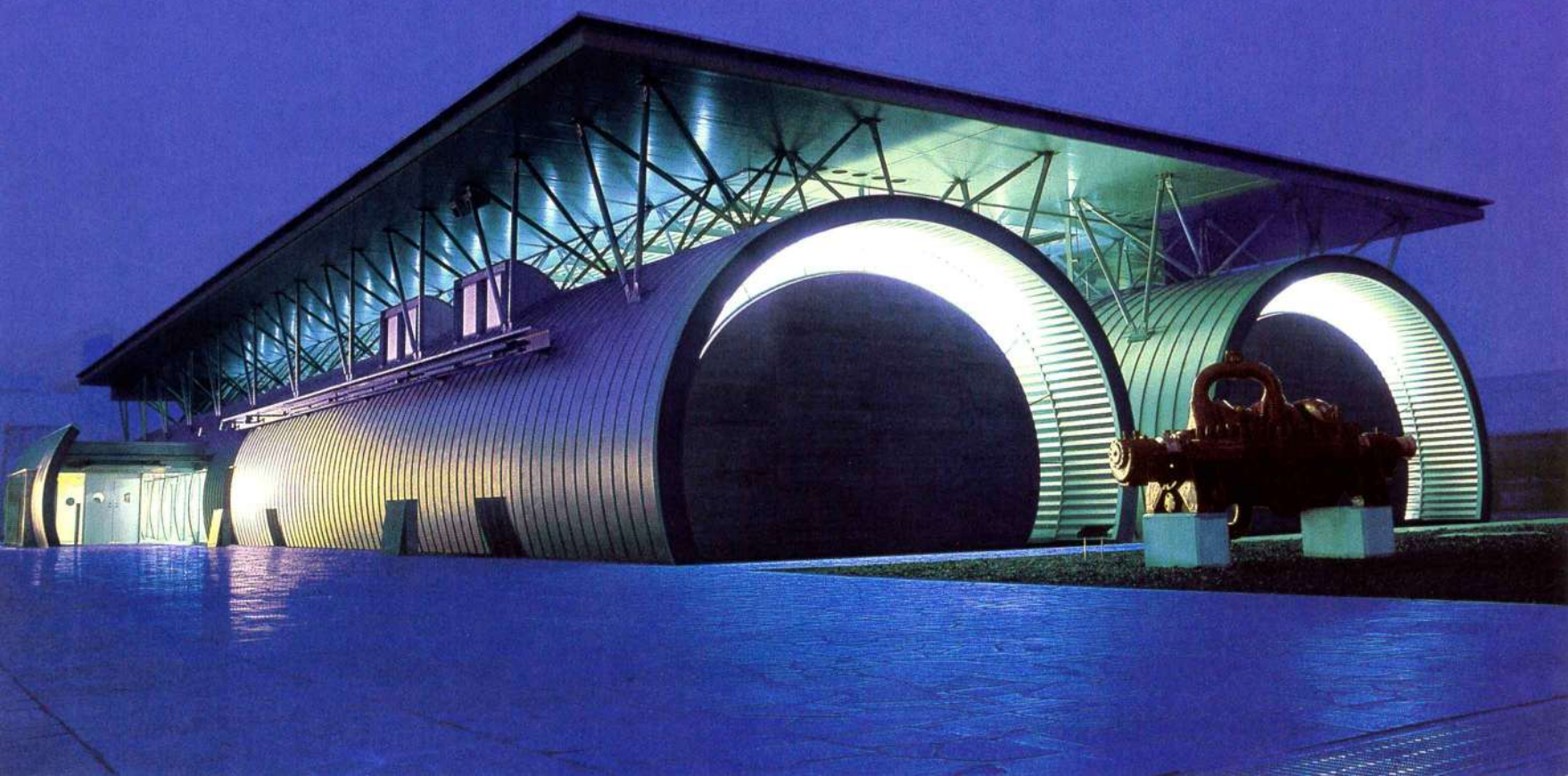


海峡と 横綱の里 福島町

みなみ北海道／松前矢越道立自然公園／追分ソーランラインの旅／いさり火ライン





「相撲道」のすべてが見れます。

私は昭和30年に福島町で生まれ、自然豊かなこの地で少年時代を過ごしました。15歳の時、郷土の大先輩である先々代の九重親方(横綱千代の山)に誘われ故郷を離れ相撲の世界に飛び込んで、昭和45年の初土俵から平成3年に現役を引退するまで22年間、稽古に励み多くの方々のご支援により横綱に昇進しました。

ここ「横綱千代の山・千代の富士記念館」は、平成9年4月に郷土の皆様のご尽力により建設していただき、師匠の相撲道のすべてを実感できる場所として、これからも多くの方々に、ぜひ一度ご覧になっていただければと思います。

九重 貢 (第58代横綱 千代の富士)

九重部屋力士の夏合宿(横綱記念館)

横綱の里づくりとして、メインストリートを「横綱街道」、そこに架かる「横綱橋」、海水浴場「海峡横綱ビーチ」等の各種施設がある。横綱の里の中心施設は「横綱千代の山千代の富士記念館」。この施設内に九重部屋稽古場を再現し、同部屋の夏合宿がおこなわれ、ぶつかり稽古を一般公開しています。また、力士たちは福島町の夏のイベント

横綱文化でまちづくり。 相撲文化が映える、町の衣装とイベント

にも参加し、力士と町民の交流が盛んになっています。



商店街の街灯デザイン



横綱橋の欄間デザイン



両横綱の銅像

師弟の関係でもあった二大横綱が神聖な土俵を舞台に試練と精進を重ね、ついに心・技・体を究めて横綱に登りつめた全記録と、大相撲文化のすべてが収められています。また、厳しい修行の場であった九重部屋稽古土俵の再現、コンピューターを使った楽しいゲーム感覚の体験コーナーなどもあり、だれもが楽しめ、思い出に残る記念館です。



横綱千代の山コーナー



横綱千代の富士コーナー



記念館外観

二横綱の生誕地。

横綱千代の山千代の富士記念館

●開館/9:00~17:00・3月17日~11月15日(休館・11月16日~3月16日)

☎0139(47)4527 FAX:0139(47)4660





青函トンネル記念館



青函トンネル物語



潜水艇「くろしお号」映像



トンネル映像ステーション



トンネルメモリアルパーク

トンネル技術を結集して完成した世界最大の海底トンネル「青函トンネル」。トンネル土木技術の大きな夢と可能性が世界に広がりました。海底トンネルによって海に隔てられた町と町、国と国の陸続きの交流が可能になったのです。

福島町は、青函トンネル工事の北海道側の基地を担い、工事記録や技術情報、設備重機などが遺産として受け継がれました。トンネル文化を後世に伝えるミュージアムです。



潜水艇「くろしお号」



ボーリングマシーン



昭和天皇御製記念碑



オストメイト対応トイレ（横網記念館にも有り）

地上に出現、青函トンネル。

トンネル学・産業遺産

STAGE
SEMI-TUNNEL MUSEUM
福島町青函トンネル記念館

◎開館／9:00～17:00
3月17日～11月15日
（休館11月16日～3月16日）

☎0139-47-3020
FAX.0139-47-3070

天然の恵み。



岩部海岸

標高一、〇七二メートルの道南の秀峰、大千軒岳。江戸時代の初期、ここを中心に山麓一帯が砂金採取の場所であった。また、島原の乱後の弾圧による百六人のえぞキリシタンの殉教など、悠久の歴史を秘め、四季それぞれに、美しく豊かな表情をみせてくれるふるさとの山。



えぞキリシタン殉教の地での巡礼ミサ

タカネオミナエシ



チシマフウロ



大千軒岳と十字架。



耳岩

道南の秘境、松前矢越道立自然公園は、松前町の白神岬を中心に福島町と知内町にまたがる約三十キロの海岸線で、離島の大島、小島、温泉峡などを含めた二、〇二四ヘクタールに及ぶ広大なもの。その中でも、岩部港から矢越岬に至る海岸線、岩部海岸は陸路の交通手段のない秘境地帯。それだけに、奇岩怪石が続く雄大な景観は、幻想とロマンの世界へ誘う。

福島町市街から岩部地区までの海岸は、途中、みさこ沢の滝や、白糸の滝、女郎岬などを眺めながら快適なドライブを楽しめる。さらに進むと耳岩、シタン島など、奇岩景勝の雄大な海岸がつづく。

自然の豊かさ、それは、ここ福島の海の豊かさの証明でもあるのだ。福島町にきたなら、新鮮でおいしい海の幸をたっぷり味わってほしい。

風と波の芸。

人跡阻む、

松前矢越海岸道立自然公園



シタン島



みさこ沢の滝



大千軒岳



奴行列

●鄉土芸能……

福島県の歴史は70001000年前に和人が蝦夷地に渡つてきた時代にさかのぼると言われ1189年には奥州藤原氏が定住したとされる記録が残っている。

福島町には、その長い歴史に

裏打ちされた郷土芸能と古式ゆかしいまつりが多く北海道無形文化財の松前神楽を始め白符荒



千軒平

の登山コースには、えぞギリシ
タン殉教の地の十字架があり、
道はさらに中千軒岳の高山植物
が咲き乱れるお花畑へと続く。
見晴らしの良い稜線を登ると待
望の「千軒清水」が最後の登り
に力を与えてくれる。頂上から
は、ふもとに広がる街並みや、
津軽海峡を一望することがで
き、その解放感はまた格別だ。

● 殿様街道
.....

江戸時代、松前から知内に到る街道は難所として知られ、殿様も通ったことから「殿様街道」とも呼ばれている。維新戦争時には激戦の地でもあった。その歴史の道をたどりながら奥深い森の自然にふれることができる。



四ヶ散米（しかさこ）行列

馬踊りなど福島独自の文化とな
って現在に息づいている。

●「千軒そば」の花

満開のそば畑で松前神楽を鑑賞し、イモ掘りを楽しみ、福島産の塩辛をトッピングした、いも塩煮を堪能できます。

■日時 8月下旬か9月上旬
 ■入園料 1,000円(小人500円)
 ■問い合わせ 役場産業課0139-47-3004



殿様街道探訪ウォーク

千軒そばの花観賞会



福島市街地より前千軒岳を望む

大千軒岳登山者休憩所 (要予約: 産業課)



■「ゆとり」と「やすらぎ」を重ね合わせたネーミングがすべてを物語る温泉です。特産品でもある杉材がふんだんに使われ、木の温もりがいっぱい。やわらかな曲線を多用しているのも特徴で、弧を描くガラス窓からは深い緑の杉と桜の森を眺めることができます。露天風呂、泡風呂、サウナなどクアハウス感覚の8タイプの入浴施設が揃っています。

福島県
温泉健康保養センター
吉岡温泉
ゆとらぎ館

吉岡温泉
ゆとらぎ館

営業時間 10:30～21:30
0139(48)5955
月曜日休館

森のいで湯



海峽横網ビーチ

■「海峽横網ビーチ」は、海岸の浸食防止をはじめ、海岸レクリエーションと海岸景観などを目的に、平成5年度より着工し、平成22年度に完成し、道南2カ所目の人工海水浴場として待望のオープンとなりました。

施設内にはセンターハウスを中心に156台収納の駐車場、約200メートルの砂浜があり、天気の良い日には津軽の山々などが眺望できる展望台が整備されています。



堤防で囲まれている人工海水浴場のため、波が少なく、天然のプール感覚で、安心して遊ぶことができます。岩場では、磯の生物とのふれあいや、貝採り遊びをすることもできます。



森林公園のヤマユリ



新緑公園



吉岡不動滝



浦和海岸の釣り



福島町ファミリースポーツ公園／パークゴルフ場

タウン散策



やちやるべ



イカ綱



千代丸くん



するめ〜

キャラクター

■観光についてのお問い合わせ

●福島町役場産業課
●福島町観光協会（役場産業課内）
北海道松前郡福島町字福島820番地
☎(0139)47-3004 FAX.(0139)47-4504
✉E-mail: shoukou@town.fukushima.hokkaido.jp
●福島町ホームページ
●URL: <http://www.town.fukushima.hokkaido.jp>
●福島町観光協会ホームページ
●URL: <http://www.town.fukushima.hokkaido.jp/div/kankou/index/index.html>



TRAFFIC INFORMATION

交通のご案内

- マイカー
函館—福島 国道228号（78キロ/約2時間）乗用車標準時間
- 航空機（全日空・北海道国際航空・日航）
東京—函館 1日8便（所要時間/1時間20分）
- フェリー（津軽海峡フェリー・青函フェリー）
青森—函館 1日16便（所要時間/4時間・高速船2時間）
- 鉄道（JR北海道）
札幌—函館（特急 所要時間/3時間）
函館—木古内（特急・普通 所要時間/40分・1時間）
- 路線バス（函館バス・木古内経由）
函館—木古内—福島（所要時間/2時間30分）

北海道最古の歴史と、ニシンの繁華を刻む奇岩怪石の海岸ライン。
追分ソーランライン（札幌—積丹—せたな—江差—松前—福島）
走行距離420キロ、所要時間/8時間（休憩含む）ドライブ
落日の水平線に群れるいさり火と、松前大島、小島が旅情をそそる。
いさり火ライン（江差—上ノ国—松前—福島）
走行距離97キロ、2時間ドライブ